主催：九州大学サイバーセキュリティセンター

第２回 九州地域のコミュニティとサイバーセキュリティ教育シンポジウム

開催日時
2025年 2月 5日（水）
10:00~16:00
ハイブリッド開催　会場：西新プラザ／オンライン 各100名

参加無料

第一部　福岡地域を中心とした取り組み

10:00～10:05 5分間
ご挨拶
小出　洋 教授（九州大学 大学院システム情報科学研究院 サイバーセキュリティセンター　）

10:05～10:55 50分間
基調講演「これからのサイバー攻撃とその対策としての地域コミュニティ」
小出　洋 教授（九州大学 大学院システム情報科学研究院 サイバーセキュリティセンター　）

10:55～11:15 20分間
「サイバーセキュリティ対策いつやるの？今でしょ！」
吉野　章 氏（福岡県警察本部　安全安心部　サイバー犯罪対策課）

11:15～11:20 5分間
休憩

11:20～11:40 20分間
「サイバーセキュリティに関わる個人情報保護法 ～“個人情報”“個人データ”ってなんだっけ？」
杉本　賢太 弁護士（A&S福岡法律事務所弁護士法人）

11:40～12:00 20分間
「（社長の皆さん）知らぬが地獄…サイバー被害に遭っても社員を守れますか？」
小口　幸士 氏（創ネット株式会社　代表取締役社長）

第二部　セキュリティ普及啓発活動

13:00～13:30 30分間
「中小企業がとるべきサイバー攻撃対策のポイント」
関原　優 氏（三井物産セキュアディレクション株式会社　執行役員）

13:30～14:00 30分間
「サプライチェーンのサイバーセキュリティを考えるとき、迷子にならないために」
前田　典彦 氏（株式会社FFRIセキュリティ　社長室長）

14:00～14:05 5分間
休憩

14:05～14:35 30分間
「地域医療機関向け机上演習について」
服部　祐一 氏（株式会社セキュアサイクル　代表取締役）

14:35～15:05 30分間
「サプライチェーン・サイバーセキュリティ強化に向けたIPAの支援策」
横山　尚人 氏（IPA 独立行政法人 情報処理推進機構 エキスパート）

15:05～15:10 5分間
休憩

15:10～15:50 40分間
「パネル討論」
ファシリテーター：関原　優 氏　と　講演者の皆様

【主催】九州大学サイバーセキュリティセンター
【共催】IPA独立行政法人情報処理推進機構
【後援】大分県地域DX推進コミュニティ　一般社団法人九州経済連合会　一般社団法人地域セキュリティ協議会
福岡エレコン交流会　福岡市機械金属工業会　公益社団法人福岡貿易会

小出　洋(こいで　ひろし)氏

九州大学 大学院システム情報科学研究院 サイバーセキュリティセンター



情報システムのフレームワークのセキュリティ機能に関する研究，Moving Target Defenseに関する研究，サイバーセキュリティに関する教育。文部科学省の社会人向けのサイバーセキュリティ教育プログラム事業である ProSec-IT，厚生労働省の社会人向けのサイバーセキュリティ教育プログラム作成事業であるSECKUNを実施。

吉野　章(よしの　あきら) 氏

福岡県警察本部　安全安心部　サイバー犯罪対策課



福岡県警察では、地域SECUNITY事業開始当初からオブザーバとしてサイバーセキュリティ支援を行っており、この地域SECUNITYをはじめ県内中小企業と連携を深め、サイバー事案に関する情報共有や、サイバー事案による被害発生時における迅速な対応等を推進しています。

杉本　賢太(すぎもと　けんた) 氏

A&S福岡法律事務所弁護士法人　弁護士



2012年弁護士登録。A&S福岡法律事務所弁護士法人(渥美坂井法律事務所弁護士法人の福岡提携事務所)所属。
インターネット法務に特化した八雲法律事務所を2018年10月に設立後、2021年3月よりLINE株式会社(現LINEヤフー株式会社)のプライバシー＆セキュリティ部門の正社員として3年間勤務。2023年2月に東京から福岡へ移住し、2024年2月より現職。

小口　幸士(おぐち　こうじ) 氏

創ネット株式会社 代表取締役社長



福岡市内に本社を置く、創業70年の地域密着型専門商社の3代目社長。取引先と自社のサイバー被害をきっかけに地域Secunityに参画。サイバーセキュリティの啓蒙など、中小企業のDX化の事例として今後も活動を進める予定「。九州のものづくり企業の技術力向上」をテーマにした技術セミナーの開催は140回を超える。福岡市商工会議所工業部会 常任委員、福岡市機械金属工業会 理事、福岡エレコン交流会 代表幹事。

関原　優(せきはら　まさる)氏

三井物産セキュアディレクション株式会社　執行役員



20年以上にわたり、IT・サイバーセキュリティのサービス事業に従事し、セキュリティオペレーションセンター構築/サイバー攻撃分析(防御側)、疑似攻撃によるWebサイトやネットワークの診断(攻撃側)、自社SIEMなどのセキュリティツール開発、官公庁やグローバル企業等に対するセキュリティコンサルティングなどを手掛ける。

【特許】
・米国特許 第10264002号/国内特許 第5996145号 発明者
概要:暗号化時のファイル特性を利用したランサムウェア検知・防御技術
・米国特許 第11159541号/国内特許 第6219550号 発明者
概要:自己多重起動抑止特性を利用したマルウェア感染防御・無効化技術
・国内特許 第5955475号 発明者
概要:ファイルマッピングによる暗号化に対するランサムウェア検知・防御技術
【著書】
訴訟・コンプライアンスのためのサイバーセキュリティ戦略/NTT出版 など

前田　典彦(まえだ のりひこ)氏

株式会社FFRIセキュリティ　社長室長



株式会社FFRIセキュリティ 社長室長、また同社のCSIRTのPoC(日本シーサート協議会加盟)。エバンジェリストとしてサイバーセキュリティ関連情報の発信や普及啓発活動を行う。UNIXサーバ及びネットワークの構築運用エンジニア業務を10年弱経験した後、セキュリティ業界へ。 ウイルス対策ソフトウェアメーカーにおいて12.5年間調査研究業務・エバンジェリスト活動を経て、2019年7月に株式会社FFRIセキュリティに入社。日本ネットワーク協会(JNSA)幹事・調査研究部会長、地域セキュリティ協議会 常任理事など、社外NPO法人や各種団体でも活動中。早稲田大学政治経済学部卒。

服部　祐一(はっとり　ゆういち)氏

株式会社セキュアサイクル　代表取締役



2017年に福岡にて株式会社セキュアサイクルを立ち上げ、各種脆弱性診断やセキュリティコンサルティングに従事する。
OWASP Fukuokaのチャプターリーダーや一般社団法人地域セキュリティ協議会の理事も務めており、地域でのサイバーセキュリティの普及啓発にも取り組んでいる。
各地のセキュリティ関連イベントや、企業、大学等での講演・トレーニング多数。SecHack365研究駆動・学習駆動コーストレーナー/OWASP Fukuoka Chapter Leader

横山　尚人(よこやま　なおと)氏

独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティセンター
普及啓発・振興部 シニアエキスパート



ソフト開発会社の広報担当等を経て、2001 年よりIPA。戦略企画部 広報グループリーダー、セキュリティセンター 企画部 中小企業支援グループリーダー、同部副部長等を経て 2023 年 7 月より現職。中小企業における情報セキュリティ対策の促進を図る「中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン」の改訂・公表や、中小企業の自発的な対策実践を促す「SECURITY ACTION」制度の創設、さらに対策に不可欠なセキュリティサービスをワンパッケージ化した「サイバーセキュリティお助け隊サービス」制度の創設などに携わり、現在はこれらの普及に取り組んでいる。

お申込みURL ： https://info.ipa.go.jp/form/pub/application/semi-reg

お申込み締切 ： 2025年 1月 31日(金) 23:59

【会 場】
九州大学　西新プラザ
〒814-0002
福岡県福岡市早良区西新2-16-23

【本セミナーに関する問い合わせ先】
〈セミナー運営事務局〉株式会社船井総合研究所
担当:積山・園田
TEL:050-1721-0728(平日10時～17時)
email: px-isec-seminar@ipa.go.jp

【個人情報の取扱い方針】
・ご提供いただいた個人情報は、九州大学、本シンポジウム事務局(IPA 独立行政法人情報処理推進機構)が、本シンポジウム開催及び運営にのみ使用し、その保護に万全を期すとともに、法令に基づき関係機関から要請がある場合を除き、ご本人の同意なしに事務局及び共催者、後援者以外の第三者に開示、提供することはございません。
・ご提供いただいた情報は、ご所属(企業・団体名等)及び役職およびご要望・質問事項を、講師と共有しますので予めご了承ください。